

「ひょうご子ども・若者応援団」のしくみ



ご寄付のお願い

〈個人〉 □ 10,000円 〈団体・企業等〉 □ 50,000円

〈寄付金にかかる税の優遇措置〉

寄付金は、特定公益増進法人に対する寄付金として

- (1) 個人の場合は、所得税の税額控除など税制面の優遇措置が受けられます。
- (2) 法人の場合は、一般寄附金の損金算入限度額と別枠で、寄付金の合計額と特別損金算入限度額とのいずれか少ない金額の範囲内で損金に算入できます。



つるでん様よりご寄附をいただきました

〈県入札参加資格における加点対象制度について〉

「ひょうご子ども・若者応援団」に対し、平成30年度中(3月末日まで)に10万円以上の寄付等をしていただいた場合には、兵庫県が行う建設工事又は測量・建設コンサルタント等の資格審査申請において、「社会貢献評価(兵庫県の関係事業に対し支援を行った場合)」に該当し、寄付をした翌年度(31年度)の7月1日から2年間、加点対象となります。ただし、加点を希望される場合には、建設工事に係る資格審査申請において、「社会貢献評価(加点希望欄)」に記入する必要がありますのでご注意ください。

〈納入方法〉

銀行振込の場合

銀行名／三井住友銀行 兵庫県庁出張所 □座番号／普通預金3074378

□座名義／公益財団法人 兵庫県青少年本部

郵便振り込みの場合

□座番号／01120-7-52444

□座名義／公益財団法人 兵庫県青少年本部

(※所定の振込用紙により、郵便局からお振込みの場合は振込手数料は不要です)

「ひょうご子ども・若者応援団」通信

VOL.21 2018.10

「ひょうご子ども・若者応援団」では
企業や団体等から提供される多様な資源を
青少年育成活動に取り組む団体に橋渡しをしています



◆Contents◆

- ・「ひょうご子ども・若者応援団」助成事業報告
- ・マッチング事業紹介
- ・「ひょうご子ども・若者応援団」のしくみ
- ・ご寄付のお願い



兵庫県青少年本部は創立50周年を迎えました
「夢がある 一人ひとりが 輝いて」



阪神南青少年本部
阪神北青少年本部
東播磨青少年本部
北播磨青少年本部
中播磨青少年本部
西播磨青少年本部
但馬青少年本部
丹波青少年本部
淡路青少年本部

06-6481-4634
0797-83-3138
079-421-9105
0795-42-9352
079-281-9198
0791-58-2131
0796-26-3648
0795-72-5168
0799-26-2048

発行：公益財団法人兵庫県青少年本部
「ひょうご子ども・若者応援団」

〒650-0011

神戸市中央区下山手通4丁目16-3
兵庫県民会館8階

☎：078-891-7410 Fax：078-891-7418

e-mail：ouendan@seishonen.or.jp

ホームページ：http://www.seishonen.or.jp

平成30年度「ひょうご子ども・若者応援団」助成事業報告 (pick up)

◆一般助成事業◆

青少年の自然観察・体験、野外活動、地域交流・貢献、リーダー養成、仲間づくりなどの事業を対象に1件あたり10万円を限度として助成
○上期：4月～9月実施分(平成31年度の募集は2月頃からの予定)
○下期：10月～3月実施分(今年度の募集終了)

応援団からの助成金や物資は、様々な 青少年健全育成活動に活用されています

◆災害復興支援特別助成事業◆

自然災害等により被災した青少年を元気づけ、励ますために地域の青少年育成団体等が行う活動(県外活動を含む)を対象に、1件あたり15万円を限度として助成
○平成31年3月31日までに開催される事業を対象
○募集期間：平成31年2月28日まで



JCカップサッカー2018姫路予選リーグ
～切磋琢磨！本気でやるから意味がある！



世界とつながる
多国籍親子料理教室



海の学習



スラックラインの
つり橋



手作りハンモック

被災地宮古市・岩泉町へ届ける『子どもの冒険ひろば』



お寺わくわく体験

平成30年度上期では35団体の皆様に
一般助成金をご活用いただきました



とよおか・こどもまつり



宝塚国際ジュニア合唱祭～エストニアラジオ放送児童合唱団を迎えて～

◆インターネット等(親子)学習会助成事業◆

大きな社会問題となっている携帯電話やパソコンなどのインターネットの利用やルールづくり等について、地域の団体等が主催する学習会等を対象に1件あたり3万円を限度として助成
○平成31年3月31日までに開催される事業を対象
○募集期間：平成31年2月28日まで

<主な助成団体>

・PTA
・青少年育成団体
・自治会
など

メールやLINE、また掲示板への書き込みやTwitter・Facebook等のSNSを使用する中で、写真や氏名、自分や友達に関する個人情報を記入することの危険性について認識することができた。

大人の知識やスキルが子どもたちの持つ知識やスキルに全く追いついておらず、知らないことが多かった。スマホやアプリなどについては、大人の知識不足、勉強不足を痛感しました。

インターネット全盛時代に、危険性や落とし穴だけに目を向けて禁止や制限を加えるのではなく、機能を正しく理解し、健康的で安全に使うことがネット時代を賢く生きることにつながるという講義に一同が深くうなずいた。



学習会に参加した団体・保護者などの声

◆マッチング事業◆

応援団に登録されている青少年団体・グループが青少年の健全育成を目的として実施する活動に対して、企業などから提供していただいた資源を橋渡しします

応援団に提供していただいた資源について団体・グループでの活用例、お勧めの活用法などをご紹介します。他にもたくさんの資源(物資・人材派遣)の提供を受けています。



【シール紙】

・クリスマスツリーの飾り付けや工作などに活用されました。
・金や銀などキラキラした色のシールもあります。色を塗るより簡単に短時間で工作が仕上がるのでお勧めです。



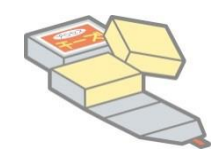
【まつぼっくり】

・木の実を使った工作、クリスマスツリーやリース作りに活用されました。
・自然素材を利用したおもちゃの材料としても子どもたちに喜ばれています。



【殺虫剤・虫よけスプレー・蚊取り線香】

・夏祭り、自然体験、野外活動などで活用されました。
・参加者からは虫に刺されることが減り、快適に事業ができると喜ばれています。



【チーズ】

・食育や調理体験などに活用されました。
・焼きチーズを海苔で巻いてお醤油をつけたり、細かく切って餃子の具に混ぜたり、そのまま食べるだけではなく、工夫次第でメニューの幅も広がります。



【クラフト材料】

・クリスマスリースやツリーの飾り付けに活用されました。
・プリザーブドフラワー等を活用して、流行のハーバリウム作りもお勧めです。



【うちわ】

・夏祭りやスポーツイベントなどで活用されました。
・オリジナルうちわの工作材料としての活用も可能です。

企業などから提供される資源の情報は「ひょうご子ども・若者応援団」に登録されている団体・グループへメール・FAXでお知らせします。
新たに登録を希望する団体・グループは登録申込書と必要書類(団体定款など)をご提出ください。
※兵庫県青少年本部ホームページの「団体・グループの支援 ひょうご子ども・若者応援団」をクリック→「応援団のマッチング事業」をクリックすると登録申込書のダウンロード及び提出書類などの詳細が掲載されています。